

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	D-4-1
事業名	鏡石町災害公営住宅整備事業
事業費	総額 858,025 千円（国費：620,360 千円） （内訳：調査設計 44,103 千円 用地費 90,881 千円、建設 700,141 千円、外構 22,900 千円）
事業期間	平成 25 年度～平成 26 年度
事業目的・事業地区	東日本大震災により応急仮設住宅や借上げ住宅で生活している被災者向けの恒久住宅を整備するため、災害公営住宅 24 戸（共同住宅）を整備する。 東町地区（東町団地）
事業結果	災害公営住宅（24 戸）を整備し、平成 27 年 4 月から入居を開始した。 構造・規模：鉄筋コンクリート造 2 階建 2 棟（A 棟、B 棟） 敷地面積 3,994.21m ² 建築面積 1,217.61m ² 延べ面積 1,973.77m ² 、 附帯施設：集会所、LPG 庫、ゴミ集積庫
事業の実績に関する評価	<p>○住宅復興ビジョンに基づき、必要とする災害公営住宅（RC 造 2 階建 2 棟×12 戸全 24 戸）を建設し、被災者の住宅を確保し生活再建を支援した。</p> <p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 整備戸数 24 戸のうち最大 19 戸が入居した。 東日本大震災の被災者が仮設住宅から恒久住宅である災害公営住宅に入居することで住まいを再建することができたため、事業の目的を達したと考えられる。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価 公告にて事業者を募り、制限付一般競争入札により事業者の選定が行われており、経済性が確保された事業執行となっている。</p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価 鏡石町が施行している土地区画整理事業と連携を図ることができたため、建設位置選定、用地取得が早期に実現した。このため、平成 27 年 4 月に入居開始することができた。 土地区画整理事業と連携することで、用地交渉と開発許可の期間を短縮することができたため、完成予定時期に計画どおり完成することができた。</p>
事業担当部局	都市建設課 電話番号：0248-62-2116

鏡石町災害公営住宅 位置図

D-4-1
鏡石町災害公営住宅整備事業
D-4-1-3
鏡石町災害公営住宅駐車場整備事業

施工箇所：鏡石町東町地内



工事施工前



平成 26 年 3 月 17 日	測点	全景 南面
工事概要 着工前		



平成 26 年 3 月 17 日	測点	全景 西面
工事概要 着工前		

竣工写真



平成 27 年 3 月 16 日	測点	全景 南面
工事概要		竣工



平成 27 年 3 月 16 日	測点	全景 西面
工事概要		竣工

工事施工前



平成 26 年 3 月 17 日	測点	全景	東面
工事概要			
着工前			



平成 26 年 3 月 17 日	測点	全景	北面
工事概要			
着工前			

竣工写真



平成 27 年 3 月 16 日	測点	全景 東面
工事概要		竣工



平成 27 年 3 月 16 日	測点	全景 北面
工事概要		竣工

竣工写真



平成 27 年 3 月 16 日	測点	A棟 東側
工事概要		
竣工		



平成 27 年 3 月 16 日	測点	A棟 南側
工事概要		
竣工		

竣工写真



平成 27 年 3 月 16 日	測点	A棟 西側
工事概要		竣工



平成 27 年 3 月 16 日	測点	A棟 北側
工事概要		竣工

竣工写真



平成 27 年 3 月 16 日	測点	B棟 東側
工事概要		竣工

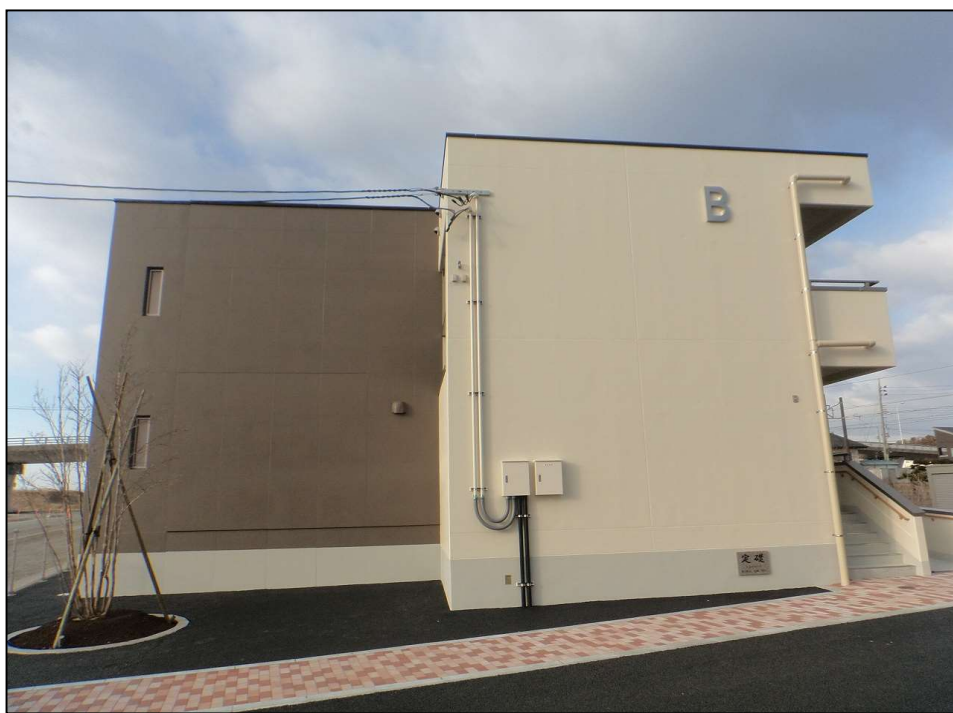


平成 27 年 3 月 16 日	測点	B棟 南側
工事概要		竣工

竣工写真



平成 27 年 3 月 16 日	測点	B棟 西側
工事概要		竣工



平成 27 年 3 月 16 日	測点	B棟 北側
工事概要		竣工



平成 27 年 3 月 16 日	測点	集会所 東側
工事概要		
竣 工		



平成 27 年 3 月 16 日	測点	集会所 南側
工事概要		
竣 工		

竣工写真



平成 27 年 3 月 16 日	測点	集会所 西側
工事概要		竣工



平成 27 年 3 月 16 日	測点	集会所 北側
工事概要		竣工